



剛健質実

令和8年

9月17日(木)

第5号

文責 宮原 祐史

1学期終業式・2学期始業式 生徒代表の言葉

≪ 1学期終業式 ≫

※一部抜粋

《1東 男子生徒》

僕が2学期に頑張りたい事は協調性です。僕は友達と一緒に自分勝手な行動をし、友達や先生に迷惑をかけてしまったことがあります。その時は、周りのことや見通しを持たずに、その場の感情で行動してしまいました。先生と話をした時、そのことに気づいてやってしまったなと申し訳なかったと思いました。今では、何かしたいことがある時は、周りや先生に相談することが大切だと感じています。

先生が1年生の目標として「共生、仲間と共に生きることが大切だ」と言っていました。僕は「共生」とは相手のことを思いやることだと思っています。なぜかと言うと相手のことを思いやることで、みんなが楽しく過ごせると思えるクラスになると思うからです。この協調性をクラスみんなが意識して、明るく思いやりのあるクラスにしていきたいです。

《2西 女子生徒》

私が一学期に頑張ったことは、全部で三つあります。一つ目は、一学期期末テストでのテスト勉強です。二年生での期末テストでは、一年生の時よりもテスト勉強時間を増やし「過去の自分を超える」という目標を立てて、テスト勉強に取り組みました。去年の私は、「もう無理だ」と思い諦めていました。ですが今年の私は、「過去の自分を超える」という目標を立てたため、それを叶えるために諦めずに勉強をしました。その結果、過去の自分を超えることができました。これは努力した成果が表れたからだと思います。諦めずに勉強をして良かったです。

二つ目は、七月四日に行われたPTA懇親運動の綱引きです。去年は初めての綱引きであり、コツなど知らずに綱引きをした結果、下の方の順位で悔しい思いをしました。そして今年、綱引きの動画を観て綱引きに臨みました。その結果、なんと準優勝までいきました。一年生の時とはまた違う悔しさを味わいました。最後まで諦めずに綱を引けたので良かったし、去年よりもクラスの絆が深まったので準優勝までいけたと思いました。来年はもっとクラスでの絆を深め、一致団結して優勝したいです。

三つ目は、七月十五・十六日に行われた西駒登山です。私は、初めての登山で不安と緊張でいっぱいでした。登山の日が近づいていくにつれて「行きたくない」という気持ちが強くなっていきました。登山での楽しいことは何があるかと考えていてもほとんど何も思い浮かびませんでした。ですが無事に登山を終え、振り返ってみると、大変だったことや辛かったこともありました。けれど、それ以上に楽しかったことや心に残った思い出が沢山できました。これからどんなことがあるかわからないけど諦めずに最後までやり遂げたいです。

《3東 男子生徒》

私が一学期で一番頑張ったことは、部活動です。私は男子バスケットボール部に所属していました。練習では、思うようにプレーできず、悔しい思いをすることもありました。でも、試合で勝つためには、自分の苦手なことから逃げずに練習を続けることが大切だと感じました。苦しい練習もありましたが、仲間と声をかけ合いながら最後まで頑張ることができました。その中で、「あきらめずに努力を続けることの大切さ」を学びました。そして迎えた最後の大会は悔しい結果に終わりました。しかし、その大会で、最後まで全力でプレーすることができ、自分なりにやり切ることができました。負けたことは悔しかったですが、それまで仲間と一緒に努力してきた時間は、自分にとって大切な思い出となりました。部活動を通して、「努力はすぐに結果につながるわけではないけれど、自分を成長させてくれること」を学びました。また、「一人では苦しいことも、仲間と励まし合えば乗り越えられること」も実感しました。ここまで頑張れたことは、自分の自信にもつながりました。

これからは、受験に向けて勉強が本格的に始まります。部活動で学んだ「あきらめずに努力すること」と「最後までやりきること」を忘れず、勉強やこれからの学校生活にも生かしていきたいです。そして、一日一日を大切にしながら、自分の目標に向かって努力を続けていきます。これまで、ともに苦しい練習や悔しい試合を乗り越えてきた男子バスケ部のみんな、ありがとうございました。そして、これまで、部活が一番だった自分を引退の日まで応援し続けてくれたお母さんに「ありがとう」と伝えたいです。どんな時も味方になって支えてくれました。これからは、この感謝の気持ちを返せるように頑張っていきます。

《 2 学期始業式 》

《 1 西 男子生徒 》

僕は部活動ではなくクラブチームでバスケットをしています。小学校とは違って中学では先輩たちとの練習や厳しい体力づくりやコーチの指導に最初はついていくのが大変でした。正直今も大変です。しかし、休まずに練習に参加するうちに体力がつき、少しずつ新しい技術を覚えることができるようになりました。大会の応援で声を出し、チームの一員としての責任感も芽生えました。これからのバスケットでの目標は、チームのために自分ができることを精一杯やって、少しでもチームに貢献できるようになりたいです。

学習面は課題や提出物に対してはきちんと取り組むことができ、1学期の後半からは授業中の集中力も高まってきました。授業の分からないところを先生や友達に積極的に聞いて解決することができるようになりました。一方で期末テストでは、課題が残りました。小学校のときよりも内容が難しくなりテスト直前に焦ってしまい、思うような点数が取れない教科があり、毎日の家庭学習の大切さを学びました。2学期ではうまくいったことだけでなく、反省点もしっかりと受け止め、日々の復習を習慣づけて勉強とクラブチームの両立を目指したいです。

《 2 東 女子生徒 》

私の2学期の決意は「同じ失敗を繰り返さない」ということです。なぜそう思うのか。それは、私がこれまでに何度も同じような失敗をしてきたからです。

例えば、ハンカチを落とすこと。学校で何度か落としたことがあります。また、掃除の時間に、バケツの水をこぼしてしまったこともあります。一度や二度ではありません。何度かあります。他にも、小さな失敗はいろいろありました。そのたびに、友達や先生が私の様子を見ていました。きっと呆れていたと思います。「またやってるのか」と思われたかもしれません。でも、友達や先生は私を怒ったりせず、一緒に手伝ってくれました。落としたハンカチを拾ってくれたり、こぼした水を拭くのを手伝ってくれたり、その優しさが、嬉しいと同時に、とても申し訳ないと思いました。だからこそ2学期は変わりたいと思います。同じ失敗を繰り返さないために、私は二つのことを心がけます。

一つ目は「準備をしっかりする」ということです。ハンカチを落とさないように、ポケットに確実に入れる。バケツの水をこぼさないようにしっかり握って、ゆっくり慎重に運ぶ。当たり前のことかもしれませんが、その当たり前を丁寧に行おうと思います。

二つ目は「一度した失敗を覚えておく」ことです。失敗したら、なぜ失敗したのかを考え、次に同じことをするときには気をつける。記憶に留めて、意識することで、習慣にしたいです。

先生や友達の優しさを当たり前せず、その思いに応えられるように、自分自身で気をつけて、成長していきたいです。この2学期、小さなことから一つずつ、同じ失敗を繰り返さないように努力していきたいです。

《 3 西 男子生徒 》

僕が2学期に頑張りたいことは、二つあります。

一つ目は、野球です。僕は中体連が終わった後、上伊那郡の3年生が集まるクラブチーム「All KAMIINA BASEBALL (AKB)」に入りました。そして、とても嬉しいことに、選抜チームのメンバーにも選んでいただきました。AKBの目標は、「上伊那から日本一になること」です。僕自身も、その目標を本気で目指しています。また、昨年度の先輩たちがあと一步届かなかった全国ベスト4を超えることも、自分の目標です。

その目標を達成するためには、野球の練習だけ頑張ればいいわけではないと思っています。学校生活をしっかり送り、家での自主練習にも全力で取り組み、一日一日の積み重ねを大切にしたいです。そして、AKBで出会った仲間たちとお互いに高め合いながら、最後まであきらめず努力を続けていきたいと思っています。

二つ目は、中学校生活最後の思い出をたくさんつくることです。2学期には、文化祭や体育祭、音楽祭など、大きな行事があります。どれも中学校生活最後の行事です。約九年間、一緒に過ごしてきた仲間と笑ったり、励まし合ったりしながら過ごせる時間も、残り少なくなってきました。そう考えると、一日一日がとても大切な時間なのだと感じます。

だからこそ、何気ない毎日でも大切に、クラスの人々と協力しながら、最後だからこそできる最高の思い出をつくりたいです。文化祭では、みんなで力を合わせて成功させ、「このクラスでよかった」と思える一日にしたいと思っています。

学期の節目に、それぞれの思いを各クラスの代表の生徒に発表してもらいました。みなさんにとって共感できたことや、良い刺激となったことなど、様々だと思います。改めてこの文章を読み直して、当時の思いを新たに充実した2学期にしていきたいと思います。

PTA作業

8月29日（土）、休日にもかかわらず、朝早くから1学年の生徒・保護者の皆様に集まっていたいただき、学校の環境整備を行いました。

今回はあいにくの雨天のため、職員駐車場の砂利入れ以外は校舎内の窓拭きやプレハブの整理整頓などを行っていただきました。普段の清掃だけではなかなか手の届かない場所まで丁寧に作業していただき、校舎内がとてもキレイになりました。駐車場の砂利入れ担当の皆さんは、大雨の中カッパを着て作業をしてくださいました。年に1度のPTA作業ですが、改めて多くの方に学校を支えていただいていることを実感する時間となりました。1年生の皆さん、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

サマーレポート発表会

9月8日（火）にサマーレポート発表会が行われました。全校縦割りグループで発表し合いました。今回のレポートのテーマは、昨年度と同様「好きなことや興味関心のあること」です。表現することに苦手意識をもっている生徒でも、「好き・興味関心があること」であれば自信をもって発表でき、人に伝える経験を積むことに大きな意味があると考えています。

夏休み前からテーマを決め、夏休み中に課題として取り組み、発表では一方的に伝えるだけでなく、「みなさんはこれについてどう思いますか。」「どれに当てはまると思いますか。」と質問するなどして、聴く人が興味をもつよう工夫がされていました。今後、いくつかの作品は紅葉祭にて発表されます。



「育成会まつり」に参加しました



9月13日（日）に西箕輪ぬくもり館で行われた「第2回育成会まつり」に、中学校の1年東組の生徒たちが大正琴の演奏で参加しました。地域の皆さんを前に「ふるさと」「糸」の二曲で、これまで練習してきた成果を発表しました。また、本校の英語科の先生も「ひとときバンド」のコンサートに出演し、会を盛り上げてくれたそうです。中学生と先生がそれぞれの形で地域行事に参加し、地域の皆さんと楽しい時間を共有する機会となりました。

2学年が総合的な学習で行っている「ソルガム栽培」もそうですが、学校での学びや活動が地域へと広がり、地域の方々に見守っていただきながら生徒たちが活躍できることは、とても貴重な経験です。これからも西箕輪地区の一員として、地域とのつながりを大切にしていきたいと思います。



< 1年東組大正琴 曲紹介 >

(前略) 歌詞にある「縦の糸」と「横の糸」で織りなす布のように、私たちは大正琴の練習を通して、お互いのことに耳を澄まし、支えあう中で、一人ではつくることのできない強くて温かい一つの大きな布という名のメロディを作ることができたと感じています。限られた時間の中で練習してきたので、まだまだ上手く弾けないところもありますが、精いっぱいやりたいと思います。それでは私たちの思いを込めた演奏をお聴きください。

第59回紅葉祭に向けて

10月2日(金)3日(土)に、第59回紅葉祭が開催されます。

今年のテーマは、『**革新**～当たり前を見直そう～』です。「これまでの伝統を大切にしつつ、これまで当たり前のようにやってきた活動を見直し、新たな生徒会を創っていききたい。そして紅葉祭でも、これまでになかった企画を取り入れ、より一人一人が輝ける2日間にしたい。」という願いが込められています。

紅葉祭まであとわずか。現在学年・学級一丸となって、朝学活や放課後の時間に準備を進めています。ぜひ紅葉祭にお越しいただき、生徒たちの輝く姿をご覧ください。

《紅葉祭の主な日程》

10月2日(金)	10月3日(土)
9:00～9:20 開祭式	9:05～9:35 吹奏楽部発表
9:35～10:45 西中生の主張	9:50～10:50 ステージ発表(2・3年の有志と学年)
12:50～13:20 ステージ発表(1年の有志と学年)	12:00～14:30 体育祭〔校庭にて〕
13:30～14:20 生徒会企画	15:15～15:40 閉祭式
14:40～14:55 1日目終わりの会	

●○●今後の主な予定●○●

9/24(木) ショウメディアデー	10/16(金) 伊那支援との交流会(3年)
25(金) 英語検定②	17・18(土・日) 新人南信大会
28(月) 音楽集会	19(月) 白鳥先生合唱指導
10/1(木) 紅葉祭準備	20(火) 計画休業
2(金) 第59回紅葉祭①	21(水) 中部連合音楽会
3(土) 第59回紅葉祭②	22(木) 音楽集会
4(日) 吹奏楽部ラストコンサート	23(金) 漢字検定
5(月) 振替休業	27(火) 校内音楽祭
6(火) 音楽集会	29(木) ショウメディアデー
9(金) 実力テスト④	30(金) 1日総合の日、キャリアフェス
13(火) 音楽集会	